

水性反応硬化形ハルスハイリッチアクリルシリコン樹脂塗料

アレスダイナミックルーファクア

系 統 アクリルシリコン樹脂塗料

適用規格 —

ホルムアルデヒド放散等級 —

特 長

- 1) 窯業系屋根材(新生瓦、波形スレート)などの塗替えに適した上塗塗料です。
- 2) 以下の4つの技術により塗膜の劣化因子であるラジカルの発生を抑制する特長を有します。
  - ①「高性能シリコン樹脂」によるUV劣化の抑制
  - ②「UVトラップ」によるUVの吸収
  - ③「ラジカルバリアーコート」による酸化チタンの表面被覆処理
  - ④「HALSラジカルキャッチャー」によるラジカルの捕捉
- 3) 最上位品フックに迫る高耐候性を有します。
- 4) 光沢の高い仕上がりが得られます。
- 5) 低汚染性を有します。
- 6) 防カビ、防藻性を有します。
- 7) 臭気の少ない水性塗料です。

塗料性状

項 目	内 容
1 荷 姿	15kg
2 混 合 比	—
3 色	標準色
4 つ や	つや有り
5 仕 上 が り 感	平 滑
6 塗 料 比 重	1.05(ネオブラック)
7 溶 剤 比 重	1.00(上 水)
8 加 熱 残 分	43%(ネオブラック)
9 劇 物 表 示 (品名・含有量)	—
10 労 安 法 上 の 表 示 有 害 物	—
11 有 機 則 / 特 化 則	—
12 消 防 法 に よ る 危 険 物 区 分	非 危 険 物
13 硬 化 剤 の 成 分 に よ る 区 分	—

注) 上記の数値は標準を示すもので、若干の変動があります。

塗装条件

塗装方法	窯業系素材 は け ローラー	窯業系素材 エアレスス プレー			
希 積 率	3~8%	3~8%			
標準所要量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	0.15~0.25	0.15~0.25			
希 積 剤	上 水				

注) 標準所要量は、個々の条件によって異なります。  
標準所要量は、塗装作業に必要な使用量の数値です。

塗装間隔

項 目	温 度	
	23℃	
標準塗装間隔	最 短	2 時間
	最 長	7 日
使 用 時 限	—	

主な適用素材

窯業系屋根材(新生瓦、波形スレート)

主な適用下塗塗料

アレスダイナミックシーラーマイルド透明、  
アレスダイナミックシーラーアクア(2回目以降の塗替えで下地が健全な場合に限り)  
Mシリコンプライマー、ヤネ強化プライマーEPO

主な適用中塗塗料

主な適用上塗塗料

使用上の注意事項

- 1) 下地調整は、必ず高圧水洗かブラシを用いた水性を実施し、付着物や劣化塗膜を十分除去して下さい。
- 2) 新生瓦屋根が雨、露、霜などで濡れている場合は十分乾燥させてから塗装して下さい。未乾燥で塗装するとフクレ、ワレ、ハガレの原因になります。
- 3) 開缶後よくかき混ぜて中身を均一にしてから使用して下さい。  
降雨の予想される日の塗装及び、外気温が5℃以下の塗装は避けて下さい。
- 4) 高温(40℃以上)および低温(-5℃以下)での保存は避けて下さい。
- 5) 塗装用具等の洗浄の際、水で落ちにくい場合はラッカーシンナーを用いて取り除いて下さい。
- 6) 粘土系瓦やコンクリート瓦への塗装は避けて下さい。
- 7) 塗装後、瓦の重なり部分が塗料でつまった場合には、漏水の原因になるので皮スキなどで縁切りをして下さい。
- 8) 換気の良い場所で取り扱い、容器はその都度密栓してください。  
その他、塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細についてはSDS(安全データシート)を参照して下さい。

※本製品説明書の内容には、予告なくして変更することがありますのであらかじめご了承ください。